都道府県名	奈良県
-------	-----

学校の概要【平成15年4月現在)

学校名	平群町立平群東小学校								
学 年	1年	2 年	3年	4年	5 年	6年	障害児学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	2	4	1 6	
児童数	7 0	6 4	5 0	5 4	6 4	7 1	1 3	3 8 6	3 1

研究の概要

1.研究主題

『ふしぎ発見! 自然・環境・エネルギー』 ~ 共に見つめよう 考えよう~

2.研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

実施学年・・・全学年

教科・・・理科(生活科)

地域の恵まれた自然環境を生かし、子どもたちが自らそれに働きかけ学ぶ、個に 応じた学習活動を研究するため。

(2) 年次ごとの計画

テーマ

研究主題の決定と学習指導案の作成・実施

研究の見通し

1 学期・・・研究主題の決定と年間指導計画の作成

2 学期・3 学期・・・学習指導案作成と実施

研究の内容・方法

平

成

15

年

度

子どもの興味・関心を高める教材の開発

a 豊かな地域の自然を見直し教材化する。

b エネルギー・環境の問題は、今を生きこれからを生き抜く子どもたちの避けて通ることのできない重要な課題であり、子どもたちの身近な課題でもあると考え、教材化・系統化する。

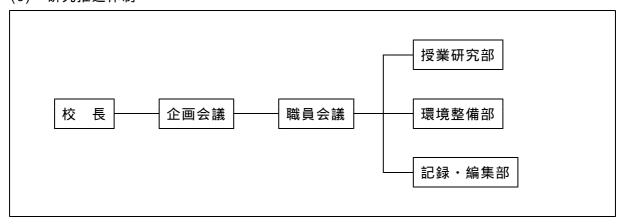
個の学習力を高める指導法の研究

個の学習力とは『ふしぎを発見する力、計画する力、記録する力、データを 分析する力、表現する力等』と考え、これらの力を高める指導法の工夫をする。

授業を支える環境作り

テーマ
平 授業実施と研究のまとめ
成 研究の見通し
16 1学期・2学期・・・学習指導案の見直し・作成と授業実施
年 3学期・・・研究のまとめ
度 研究の内容・方法
授業の実施と研究成果のまとめ

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究の成果及び今後の課題

1.研究の成果

子どもの興味・関心を高める教材の開発

【4年生】「平群の里山~みんなで作る樹木図鑑」

校庭や近くの公園で自分が調べてみたい樹木(マイ樹木)を決めて、1年間いろいるな視点から観察を行った。樹木博士となって分かったことをみんなで発表し合い、話し合いを重ねる中で、より詳しく調べようとする意欲の高まりが見られ、樹木を分類する力も自然に身に付けていった。

【6年生】「電気を作ろう」

自分で調べたいろいろな電気の作り方で、実際に電気を作る学習では、それぞれの子どもがその子なりの工夫を取り入れて、意欲的に実験を行うことができた。

個の学習力を高める指導法の研究

a 経験や体験の重視

授業を構想するとき、まずやってみる、触ってみるという体験を多く取り入れる 工夫をした。めあてを明確にした遊びや自ら考えた実験を通して、気付いたこと、 分かったこと、不思議に思ったこと、疑問に思ったことを話し合い、自分の学習の めあてを決めていった。

b コミュニケーション能力の育成

「朝のわくわくタイム」(水・木曜日 8:30~8:45)を活用し、水曜日は読書タイム、木曜日は口の体操・1分間スピーチの時間として、コミュニケーション能力の基礎である話す、聞く、読む、書く力を付けるとともに、見る目、気付く目を育て、科学的な思考力を高めることをねらいとする。

c ゲストティーチャーをまじえた授業作り

【3年生】 『昆虫の絵を描こう』

【4年生】 『平群の里山~みんなで作る樹木図鑑」

【6年生】『電気を作ろう』

授業を支える環境作り

- ・ビオトープ
- ・光発電装置
- ・野鳥観察コーナー

2.今後の課題

今年度は、「ふしぎ発見!」を大切にした授業作りと新たな教材開発によって、子どもの理科学習への興味・関心の高まりが見られた。そして、一人一人の子どもがそれぞれの「ふしぎ」に対して追究する姿も見られた。それは、個の学習として大切なことである。しかし、さらに私たちは、個の追究を大切にしながらも、集団の中で共に見つめる、考える場も大切であると考える。子どもたちが自分たちの力で学び合い、高まり合っていく理科学習を創造することを課題としたい。

学力把握のための学校としての取り組み

「理科」に関する子どもの意識調査(アンケート)の実施

授業記録の掘り起こしを行い、子どもの活動や発言等を点検するとともに、それにかかわる教師の働きかけや教材の有用性等について考察し、改良を加える。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

来年度、研究成果を冊子にまとめ、郡内小・中学校に配布の予定。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)						
【新規校・継続校】	☑ 15年度からの新規校		口14年度からの継続校			
【学校規模】	口 6 学級以下		□ 7 ~ 1	2 学級		
	☑ 13~18学級	!	□19~	~ 2 4 学級		
	口 2 5 学級以上					
【指導体制】	口少人数指導 口一部教科担任制		₾ T.Tによる指導			
			口その他			
【研究教科】	□国語	口社会		□算数	፟型理科	
	口生活	口音楽		□図画工作	□家庭	
	□体育	口その他	也			
【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無 】 □						